

○借りる(貸出)ーお1人合計で15点・2週間

そのうち、CD/DVD/ビデオは合計6点まで、期間は1週間

○自動貸出機で借りる

- ◆自動貸出機に借りる資料を置き、貸出カードやスマート貸出でスマートフォンに表示される利用者バーコードをかざして、利用者ご自身で貸出をします。
- ◆自動貸出機で貸出できない資料(CD・DVDなどのAV資料、相互貸借資料等)は、カウンターで貸出します。

○カウンターで借りる

- ◆カウンターで、借りる資料と利用者バーコードを見せてください。職員が貸出をします。
- ◆貸出カードを忘れた・スマートフォンにバーコードが表示できないなどの場合は、発行時と同様に住所・氏名を確認するものの提示が必要になります。カウンターでお尋ねください。

○返す(返却)ー枚方市内各館どこにでも

- ◆市内の図書館・分室・自動車文庫のどこでも返却できます(他市の図書館への返却はできません)。返却期限をお守りください。
- ◆60日を超える長期延滞がある場合、新たな貸出はできません。
- ◆閉館時や休館中は「本の(返却)ポスト」をご利用ください。
- ◆CD・DVD・ビデオは、破損防止のため必ずカウンターにお返しください。

○続けて借りる(貸出の延長)

- ◆返却期限日までに図書館にお知らせください(電話可)。
- ◆図書館Webサービスの登録をすると、ご自身で延長できます。
- ◆予約がある資料・返却期限を過ぎた資料・枚方市以外の図書館から借りた資料は延長できません。(図書資料は最長60日以内で何回でも延長可能)
- ◆CD・DVD・ビデオの延長は、予約がない資料でも1回のみです。

○予約する(予約・リクエスト)

- ◆枚方市内在住か在学・在職の方に限ります。予約点数は1人上限15点まで。そのうち、CD・DVD・ビデオは合計6点まで(図書館で確保済点数も含む)。
- ◆カウンター・電話での予約・リクエストは、1人1日合計3点まで。
- ◆Web予約なら、上限15点まで予約ができます。
- ◆枚方の図書館にない本は、大阪府立図書館などからの借受や購入等で用意。
- ◆雑誌・CD・DVD・ビデオ・マンガの予約は枚方の図書館資料に限ります。
- ◆資料が用意できたら連絡します。Webサービス登録済みの方はメールでお知らせします。
- ◆連絡後1週間を過ぎるとキャンセル(＝予約取消)します。

- 利用者登録は2年で更新(住所等の確認)が必要です。
- 貸出カードは、更新後、そのまま続けて使用できます。
- 住所・電話の変更のたびにお知らせください(新住所の証明書を窓口で提示、または、スマート登録で申請)。
- カードを紛失したら、図書館の職員にお知らせください。

- DVD・ビデオは中央・牧野・津田・香里ヶ丘図書館に、CDは中央・香里ヶ丘図書館に所蔵しています。
- 図書館のDVD・ビデオは著作権使用料を含むため、非常に高価です。大切に利用ください。
- 図書館資料の紛失・破損は弁償をお願いしております。

図書館公式LINEアカウント ぜひ「友だち追加」を↓



「友だち追加」後、利用者番号と連携すると、利用者バーコードの表示や予約ができます！
※アカウント連携には図書館Webサービスの登録が必要です。

図書館Webサービス 図書館のホームページから、パスワード・メールアドレスの登録をすると、



アクセスして
「新規パスワード
登録から登録を！」

スマート貸出が可能に！LINE連携サービスのアカウント連携もできます(上記参照)。

- ◆枚方市立図書館が所蔵する本、雑誌、CD・DVD・ビデオの予約。◆予約した内容の確認。
- ◆予約の取消(まだ、確保されていない資料のみ)。◆利用状況の確認、貸出期間の延長(図書資料は貸出日の翌日から2週間単位、最長60日以内で何回でも延長可能。残日数が2週間に満たない場合は、その日数での延長となります。AV資料の延長は1週間、1回限り。
※利用者登録をしている方で、枚方市内に在住か在学・在職の方が利用できます。

○グループで本を借りる(団体貸出) ※各図書館で登録を受付します。

読書会、幼稚園など、5名以上のグループで、4週間50冊まで借りることができます。

○調べる(レファレンス)

図書館資料を使い、調べもののお手伝いをします。中央図書館5階参考資料室では、各種事典・辞典の他、46都道府県の地方面が検索できるDVD「毎日新聞全地方版」(平成17年度版～)などが利用できます。

利用者用情報端末

●インターネット端末(中央図書館3階に8台、各図書館に1台設置)

利用者登録をしている方は利用できます。情報検索にご利用ください。

(セキュリティ設定により接続が制限される場合があります。)プリントアウトはできません。



●専用端末など

有料のオンラインデータベースなどがご利用いただけます。

(中央図書館の有料オンラインデータベース*はプリントアウトできます)

主な使い方	データベース名など	利用できる図書館
新聞記事を調べる	朝日新聞クロスサーチ【朝日新聞】	中央*
	京都新聞デジタルサービス【京都新聞】	楠葉
	日経テレコン【日本経済新聞・日経産業新聞・日経流通新聞、日経金融新聞】	中央*、市駅前
	ヨミダス歴史館【読売新聞】	蹠陀
法律・判例を調べる	Westlaw Japan (ウエストロー・ジャパン)	中央*
	官報情報検索サービス	中央*、楠葉、菅原、御殿山、津田
国立国会図書館の資料を利用する	国立国会図書館デジタルコレクション	中央、各図書館
	歴史的音源「れきおん」	中央、各図書館
その他	JapanKnowledge (ジャパンナレッジ)【事典・辞書等】	牧野、市駅前
	農文協ルーラル電子図書館【農業関連情報】	菅原、津田
	Flier (フライヤー)【ビジネス書などの要約情報】	市駅前
	MieNa (ミーナ)【市場評価】	市駅前

○複写(コピー)サービス <有料:1枚 白黒10円、カラー50円> ※カラーは、分館のみ

著作権法の範囲内で、図書館の資料(本など)に限り1部、コピーができます。

○イベントなど ※詳しくは各図書館へお尋ねください。

◆おはなし会・絵本の読み聞かせやストーリーテリングなど。

◆図書館コンサート、講演会や講座(絵本読み聞かせ講座など)、工作など。

○様々な資料・サービス

★活字による読書が困難な人に(点字・録音図書、対面読書)

◆点字図書や録音図書の貸出を行っています。電話での申し込みもできます。

◆中央図書館、各図書館で対面読書(音訳による読書)が利用できます。

◆大活字図書のほか、拡大読書器や老眼鏡、リーディングトラッカー(中央)なども備えています。

★聞こえない・聞こえにくい人に(字幕・手話付きDVD・ビデオ)

FAX: 050-7105-8152 / メール: toshokan5-3@city.hirakata.osaka.jp

◆障害等の理由で電話による通話が困難な場合、「貸出の延長」も含めて、FAX・メールでの申し込みができます。

★病院での貸出(病院サービス) ※日程は『広報ひらかた』または自動車文庫(電話 050-7105-8114)で

◆自動車文庫が、市立ひらかた病院、星ヶ丘医療センター、枚方公済病院で、2週間に1回、本の貸出を行っています。

★図書宅配サービス ※ 詳細は中央図書館にお問い合わせください。事前登録が必要です。

◆来館が困難な方、障害等のある方は宅配で本が貸出・返却ができます。(CD・DVD・ビデオ・大型本等を除く)

◆障害等の条件により送料が軽減又は免除になります。市内に在住・在学・在勤の利用者が利用可能です。

○集会室 中央図書館ほか各図書館(市駅前を除く)の集会室を、読書会等に利用できます。詳しくは各館へ。

